

団体名	邑久リーガース軟式野球スポーツ少年団
	代表者 大原 浩二 記載者 森 俊介
所在地(市区町村名のみ)	瀬戸内市邑久町
活動目的	軟式野球を通じて青少年の心身の健全な育成に資する
団体の紹介	本団は瀬戸内市邑久町内三校の小学生44名の団員、指導者及び団員の保護者により構成し24年度をスタートしました。本年度は1988年の結成以来25周年を迎え、チーム全員が全力プレー・全力疾走・全戦全勝を目標とし『全・挑戦』をスローガンに掲げ活動しています。
助成を受けての活動内容	<p>軟式野球のスポー少年団として各大会に参加させていただいております。今年度は各学年にチーム編成が可能であるほど団員の数に恵まれそれぞれの舞台において、また学年の枠を超えて幅広い活動が可能になりました。県外のチームより練習試合の要請をいただくこともあり遠征の機会も増えました。レギュラーチームは7月初めに行われた地区大会を勝ち抜き県大会の出場権をいただくことができました。</p> <p>つねに新たな目標に向かい努力を重ねる日々です。</p> <p>7月22日 B&G邑久町スポーツ公園野球場他市内三会場において結成25周年記念大会を開催いたしました。地域の方々からも温かいご厚意をいただき、また県内外の友好チームの多数のご参加をいただき盛会に終えることができました。開催にあたりマルセン財団様の活動助成金の交付に心より感謝申し上げます。</p>
助成を受けての成果	晴天に恵まれ子供達はユニフォームを真っ黒にしながら全力プレーでの試合を通じ相手チームの皆さんと互いの健闘をたたえ合い交流を深めることができました。マルセン財団様を始め、卒団した先輩方や地域の方々の激励をいただくことによって周りの人に支えられていることや野球が思い切りできる環境に、深く感謝の気持ちを持てることができたものと感じております。
今後の活動の課題点	小学生の体力低下・忍耐や周りへの思いやりや感謝などによって育まれるべき人間形成の場の減少が懸念される現在、学童の野球が持つ役割の大きさは育成会一同今後の活動において大変重要であると考えます。野球だけでなくグラウンドの内外において家庭の中の自分、チームの中の自分、地域の中の自分を自覚し学びを深める機会も心がけて持つように努めてまいります。
問い合わせ連絡先もしくは、ホームページアドレス(加入希望の方などへのお知らせなど)	

※ このページは、財団ホームページや印刷物などで公表される資料として使用される場合があります。A4用紙1枚程度におまとめください。(他の報告書との重複可)
写真・チラシ・パンフレット(PDFもしくは、画像)等を添付していただいても結構です。

邑久リーガース結成25周年記念大会 H24年7月22日開催 ご協賛ありがとうございました

